



六中だより

～自主・勤勉・共生～

令和7年4月発行
4月号
港区立六本木中学校

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 高松 政則

色とりどりの花が咲く春風の心地よい季節になりました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

さて、令和7年度の六本木中学校は、108名の1年生を迎え、計307名でスタートいたしました。子どもたち一人一人の夢や希望をかなえ、自己実現を図ることのできる学校づくりをするため、教職員一同組織としての力を発揮し、すべての子どもたちの良さを引き出すことができるよう日々努力してまいります。

しかしながら、教育は保護者の皆様や地域の方々とのスムーズな連携がなければうまくいきません。本校では、今年度から学校運営協議会制度を導入し、コミュニティ・スクールとして生徒たちが多くの方々とのかわりを通じて、考えを深めたり、心を養ったり、体を鍛えたりする中で徳知体のバランスがとれた人に成長するように指導してまいります。本校の教育活動にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。学校の状況につきましては、ホームページやX（旧 Twitter）港区緊急メール配信システム（すぐる）等を利用しながら連絡をしてまいりますので、全保護者の皆様の登録のご協力をお願いいたします。

最後に、理想とする学校を築くため、教職員・保護者・地域住民が一体となり「チーム六中」を基盤とした学校運営を推進し、以下の理念と方法で、六本木中学校を創り上げていきます。

1 教育目標

人権尊重の精神を基調とし、多様な人々と協働しながら様々な変化に積極的に向き合い、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を身に付けた六本木中学校の生徒を育てる。

「自主」・・・自分で考え、判断し、行動できる人

「勤勉」・・・何事にも真面目で一生懸命取り組む人

「共生」・・・互いの違いを認め、助け合って生きることのできる人

2 目指す学校像

（1）生徒がのびのびと生活できる学校

- ① 生徒が安全で安心して過ごすことができる学校づくりの推進
- ② 生徒が生き生きと楽しく学ぶことができる学校づくりの推進
- ③ 生徒が自分の夢の実現に向かって挑戦することができる学校づくりの推進

(2) 保護者が安心して子どもを預けられる学校

- ① 適切に情報を発信し、説明責任を果たし、本校教育活動への理解を求める
- ② ガイダンス機能やカウンセリング機能の充実を図る

(3) 地域の人たちに愛される学校

- ① 学校の教育活動に興味をもっていただけるよう、適切に情報を発信し、理解を求める
- ② 地域協働の学校づくり

3 目指す生徒像

- (1) 素直で明るい生徒
- (2) 目標をもって挑戦する生徒

4 目指す教職員像

- (1) 愛情と理性をもって、本気で生徒にかかわる教職員
- (2) 健康で自己の強みを理解し、生かすことのできる教職員
- (3) 「和して同ぜず」組織力の向上に努め、成長する教職員

六本木中の新しい挑戦

「BT(ブレイントレーニング)」

今年度より、朝の時間を使って、「BT(ブレイントレーニング)」に取り組みます。



【目的】

『読み・書き・計算』が子どもの脳を育てる」という川島隆太教授の脳科学理論に基づき、前頭前野を活性化させるとともに、基礎学力を確実に身に付け、あわせて心の成長を図る。

【具体的な取組】

- 基礎学力を身につけるとともに、感情をコントロールする脳の前頭前野を鍛え、心の成長に資する。
- 始業前の短時間学習や授業の中で、音読・スピード計算テキストなどを活用した脳トレを行い、活性化した脳で授業に臨む。

【方法】

月	火	水	木	金	土
読書	計算	読書	天声人語	タイピング	読書

- ① 読書
- ② 計算…簡単な四則計算をします。
- ③ 天声人語…要約したり、気になる言葉の意味を調べたりします。
- ④ タイピング…日本語入力、ローマ字入力をします。
- ⑤ 記憶力テスト、集中力テスト…月に1回行います。

